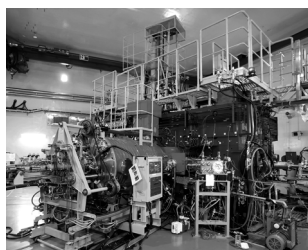


# 「加速器」

Vol.17, No.1  
(2020. 4. 30 発行)



## 表紙写真の説明

量子科学技術研究開発機構のイオン照射研究施設 TIARA の AVF サイクロトロン。重量約 220 トンの電磁石は、加速平面で最大 1.64 T の平均磁場を発生する。2 機備わっているショート板駆動方式の共振器は、10.6~22 MHz の周波数範囲内で、最大 60 kV の加速電圧を発生する。磁場の高安定化やビーム位相制御技術の開発により、世界でもめずらしいサイクロトロンでのマイクロビーム利用を可能にした(本文参照)。

倉島 俊  
(QST 高崎)

・ 巻頭言	
加速器と共に歩んだ 48 年	山田 廣成 1
・ 第 9 期会長から	
厳しさと温もり	羽島 良一 3
・ 話題	
誘電体アシスト型高周波加速管の研究	佐藤 大輔 4
TIARA サイクロトロンにおけるビーム位相制御技術の開発	宮脇 信正, 倉島 俊 12
耐放射線電磁石の製造技術向上と大強度加速器用電磁石としての実用化と量産	田中 秀之 19
Vibrating-Wire Technique を使った磁石精密アライメント手法の実証試験	深見 健司, 安積 則義, 井上 忍, 甲斐 智也, 木村 洋昭, 木内 淳, 松井 佐久夫, 高野 史郎, 渡部 貴宏, 張 超 24
・ 後継者育成	
The 2nd International School on Beam Dynamics and Accelerator Technology (ISBA19) と加速器研究者育成の課題	栗木 雅夫 33
・ 会議報告	
ICALEPCS2019 参加報告	梶 裕志, 杉村 仁志, 古川 和朗 42
第 26 回 FEL と High-Power Radiation 研究会報告	加藤 政博 46
第 35 回 PIXE シンポジウム報告	羽倉 尚人 48
・ 掲示板 (関連会議情報) ・ 会告 ・ 編集後記	50
・ 投稿の手引き	56
・ 入会申込書 ・ 賛助会員名簿	58